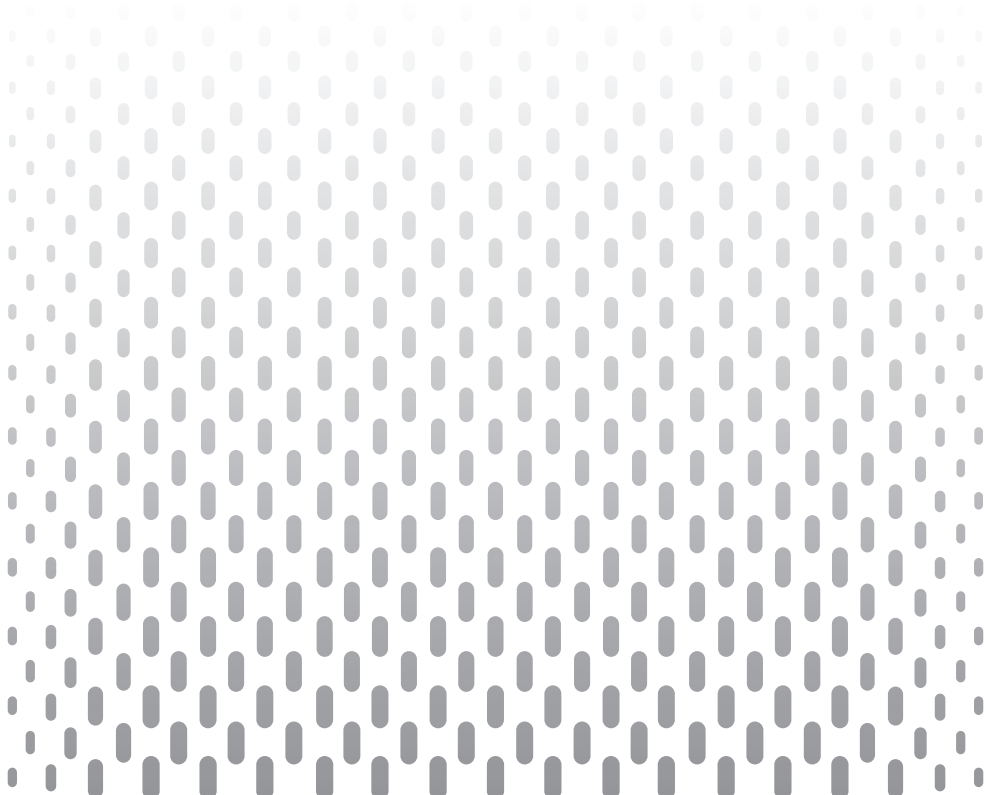
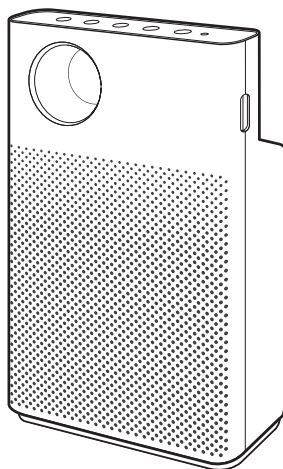


# AIRMEGA

## 取扱説明書

空気清浄機 エアメガ 200

AP-1018F



COWAY

# 特長

1

## 優れた空気清浄能力

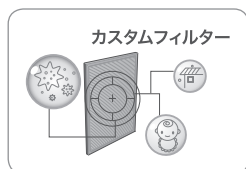
高性能フィルターが花粉やハウスダスト、有害ガス、アレル物質など目に見えない空気中の汚れを確実に除去。さらに、抗菌加工を施したGreenHEPAフィルターは、ウイルスや菌など吸着した有害物質の活動を抑制します。



2

## カスタム可能なフィルターシステム

活性炭脱臭フィルター、抗菌GreenHEPAフィルターに加え、季節や使用環境に合わせて選択できる3種類のカスタムフィルターをご用意。家ごとの空気のお悩みにお応えします。

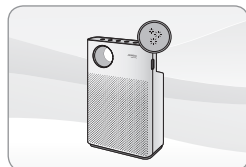


3

## 花粉モード

大きめのホコリをよりすばやく除去するためにセンサー感度を変えて運転します。20分後には通常のスマートモードに切り換わるため、無駄な電力は使いません。

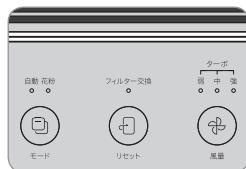
- 帰宅後や換気後に使用すると効果的です。



4

## フィルター交換インジケーター

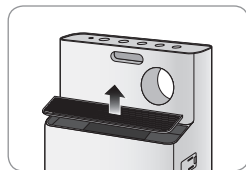
抗菌GreenHEPAフィルターと脱臭フィルターの交換おすすめ時期になるとランプ点灯でお知らせする、フィルターお手入れアシスト機能を搭載。単純な運転時間の積算ではなく、フィルターを通過した空気の量に基づいて、最適なお掃除や交換の時期を知らせてくれます。



5

## 取り外し可能な吹出口グリル

上部と前面の吹出口のグリルは取り外しできるため、カバーが固定されていた従来の製品に比べ、より簡単にお手入れすることができます。



# お客様へ

コーウェイ空気清浄機をご使用いただき、ありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

使い方やお手入れに関するご質問や異常が発生した場合、お問い合わせの前に本書をもう一度ご確認ください。

この取扱説明書には、製品保証書が付属していますので大切に保管してください。

## 目次

### はじめに

- | 03 | **安全上のご注意**  
電力について  
設置  
使用中
- | 07 | **各部の名前**
- | 09 | **空気清浄フィルターシステム**

### 使い方

- | 10 | **ご使用前の準備**  
フィルターの取り付け方法
- | 11 | **表示/操作部**
- | 13 | **運転の仕方**
- | 14 | **ホコリセンサーの感度調整**

### お手入れ

- | 15 | **本体のお手入れ**  
本体のお手入れ  
プレフィルターのお手入れ
- | 17 | **フィルターの交換**

### その他

- | 19 | **サービスセンターに  
連絡する前に**
- | 20 | **製品仕様**
- | 22 | **製品保証書**

# 安全上のご注意

**お客様の安全のための内容です。必ずお守りください。**

お客様の安全と事故防止のため、

注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。

誤った使い方で生じる内容を次のように区分して説明しています。

▲ 警告：「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。

▲ 注意：「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

## ▲ 警告

- 定格電圧(AC100V)以外では使わない。日本以外では使わない。  
感電・火災の原因
- 水につけたり、水をかけたりしない。部品に水が掛かった場合は、ただちに運転を停止し、必ず専門修理技術者に点検を依頼する。  
感電・ショート・発火の原因
- 電源コードを引っ張ったり、濡れた手で電源プラグに触れない。  
感電・火災の原因
- 電源コードが濡れている場合には、コンセントから電源プラグを抜き、完全に乾かしてから使用する。  
感電・火災の原因
- 異常な音、ニオイ、または煙が発生したときには、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店、またはサービスセンターに連絡する。  
感電・火災の原因
- お手入れや部品交換、点検、修理を行うときには、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電・けがの原因
- タコ足配線はしない。専用のコンセントを使用する。  
感電・火災の原因
- 電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときには、製品を使わない。  
感電・火災・ショートの原因

- 
- 電源コードを無理に曲げる・ひねる・つまむなどしない。  
感電・火災の原因
  - 電源コードは熱源に近づけない。  
感電・火災の原因
  - 改造はしない。また、修理技術者以外は分解・修理をしない。  
感電・火災・けがの原因
  - 油・グリス・ちり粒子などが存在する工業環境や工場では使用しない。  
感電・火災・けがの原因
  - 浴室など湿度の高い場所、水のかかる場所で使わない。  
感電・火災・故障の原因
  - 小さいお子様が吹出口のすき間に手を入れないようにする。  
お子様がけがをするおそれがあります。保護者の注意が必要です。
  - 本体上部の丸い貫通部に小さなお子様が手を入れないようにする。  
本体と一緒に倒れてお子様がけがをするおそれがあります。  
保護者の注意が必要です。

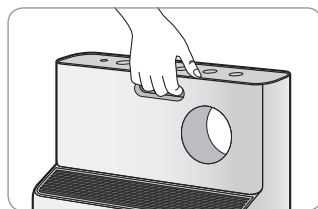
# 安全上のご注意

---

## ▲ 注意

- 体の不自由な方、使用経験のない方は一人での製品の使用はしない。
- 包装用のポリ袋でお子様がお遊ばないようにする。
- メーカー推奨以外のフィルターや部品は使用しない。
- 吹出口や吸込口に物や指を入れない。開口部に物が落ちた場合は、ただちに運転を停止し、電源プラグを抜く。落ちたものの取り除きは、修理技術者に依頼する。
- 使用済みのフィルターは、再利用しない。  
性能低下・故障の原因
- 吹出口や吸込口をふさがない。  
性能低下・けがの原因
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。  
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因
- 本体の上に乗ったり、物を置いたりしない。
- 電源コードをカーペットの下に配線したり、ラグで覆ったりしない。
- フィルターはホコリがたまり過ぎないように、目安の周期でお掃除または交換する。
- 直射日光の当たる場所に設置しない。
- 窓の近く、エアコンや暖房器具の風が直接当たるところに置かない。
- 堅くて平坦な場所に設置する。
- 本体と電源コードを、ぶつけたり踏んだりしないような場所に置く。
- 電源を入れる際は、操作部に触れない。  
キー入力による誤動作の原因
- 加湿器などから発生する水蒸気が当たるところで使ったり、直接水蒸気を吸い込ませたりしない。
- 燃焼器具と一緒に使うときには、こまめに窓を開け、換気をする。

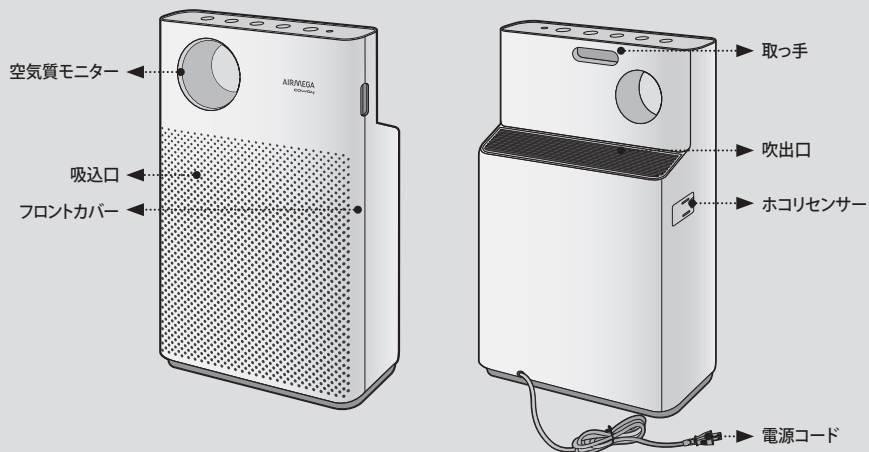
- 
- 可燃性ガス・火のついたタバコ・線香などに近づけない。  
発火の原因
  - 洗剤、塗料用シンナー、その他の家庭用溶媒で拭いたり、殺虫剤をかけた  
りしない。  
ひび割れ・感電・火災の原因
  - 本体を押ししたり、本体に寄りかかったりしない。  
けが・故障の原因
  - 空気清浄器を移動させる際は、写真のように  
親指で上部を押さえながら持ち上げる。  
けが・故障の原因



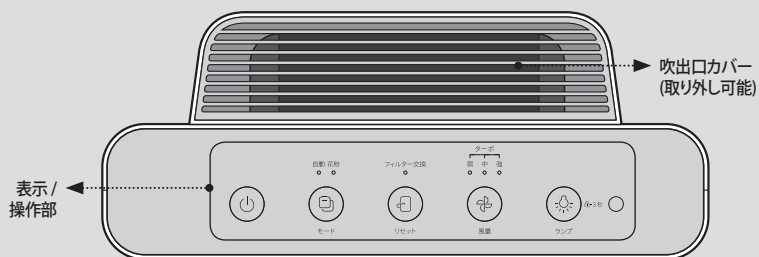
**この取扱説明書は大切に保管してください。**

# 各部の名前

## 前面/背面



## 上面





付属品



取扱説明書

# 空気清浄フィルターシステム

## ■ プレフィルター

比較的大きなホコリやカビ、髪の毛、ペットの毛などを除去し、集じんフィルター(HEPAフィルター)の性能低下を抑えます。マイクロメッシュを使うことで、フィルターの圧力損失を低減し、集じん効率を向上させました。

## ■ カスタムフィルター\*\*

使用環境などによって異なる様々な空気の悩みに応える、3種類のカスタムフィルターをご用意。目的とシーズンに合わせて選択、交換できます。

## ■ 脱臭フィルター

活性炭脱臭フィルターは、ニオイと有害ガスを99%\*除去します。

\* 日本電機工業会規格(JEM1467)に定められた試験方法により当社で算出【試験ガス】アンモニア、アセトアルデヒド、酢酸。実使用空間での実証結果ではありません。すべてのニオイやガスに対応するわけではありません。

## ■ 抗菌GreenHEPAフィルター

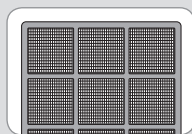
・0.3 $\mu\text{m}$ の微細ホコリ、花粉、タバコの煙など、目に見えない浮遊微小粒子を99.97%除去\*します。

また、捕捉した有害物質の活動を抑制する機能を持つコーウェイ独自の抗菌集じんフィルターです。

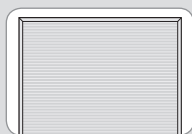
・空気清浄機本体でPM2.5に対応\*\*しています。

\* 粒径0.3 $\mu\text{m}$ の試験粉塵を1回通過させたときのフィルターの集じん率。フィルターの除去性能であり、部屋全体への除去性能とは異なります。

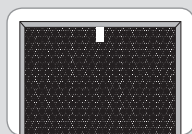
\*\* 0.1~2.5 $\mu\text{m}$ の粒子を99%キャッチ。日本電機工業会規格JEM1467による当社試験結果であり、実使用空間での結果ではありません。



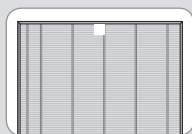
1. プレフィルター



2. カスタムフィルター\*\*\*



3. 脱臭フィルター



4. 抗菌GreenHEPA  
フィルター

\*\*\* カスタムフィルターは別売品です。購入時には本フィルターは含まれません。カスタムフィルターを取り付けなくても製品の動作、基本性能に影響はありません。

# ご使用前の準備

ご使用前に必ずご確認ください!

▲ 本製品は必ず交流100V 50 Hz, 60 Hz でご使用ください。



## フィルターの取り付け方法

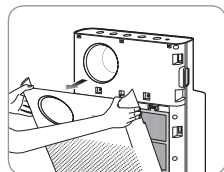


注意

- 必ずフィルターをポリ袋から取り出してから取り付けてください。
  - 屋内でのみお使いください。
  - ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - フィルター取り付けの際、フィルターの前面をご確認ください。
- ▶ フィルター取り付け手順：抗菌Green HEPAフィルター → 脱臭フィルター → カスタムフィルター+プレフィルター
- \* カスタムフィルターは別売品です。

### 1. フロントカバーを外します。

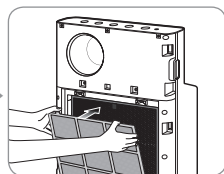
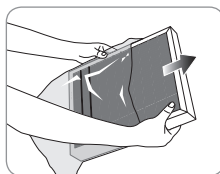
フロントカバーの両側を手前に引いて取り外してください。



### 2. フィルターをポリ袋から取り出します。

プレフィルター以外のフィルターをポリ袋から取り出し、次の順序で本体に取り付けてください。カスタムフィルターは、プレフィルターの裏面に合わせて入れてください。

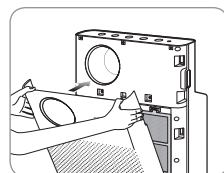
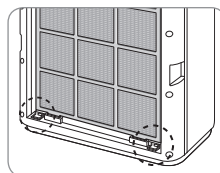
- \* フィルター取り付け手順：  
抗菌Green HEPAフィルター → 脱臭フィルター  
→ カスタムフィルター+プレフィルター
- \* カスタムフィルターは別売品です。



### 3. フロントカバーを取り付けます。

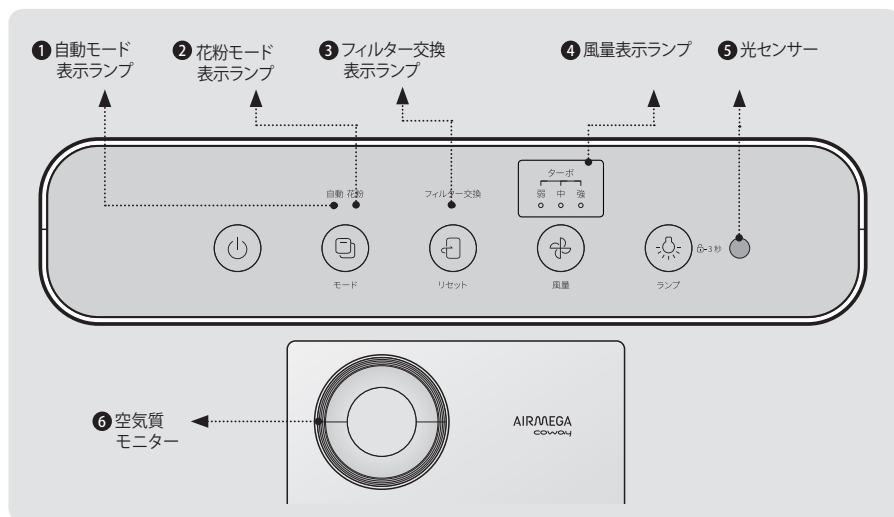
フロントカバーを本体の両側にある2つのくぼみに合わせ、押すように取り付けてください。

- \* フロントカバーが正しく取り付けられていないと、製品は作動しません。



# 表示/操作部

## 表示部



自動  
○

- 1 自動モード表示ランプ**  
自動モード運転時に点灯します。

花粉  
○

- 2 花粉モード表示ランプ**  
花粉モード運転時に点灯します

フィルター交換  
○

- 3 フィルター交換表示ランプ**  
フィルター交換時期になると点灯します。抗菌GreenHEPAフィルターと脱臭フィルターを交換して下さい。

ターボ  
弱 中 強  
○ ○ ○

- 4 風量表示ランプ**  
運転中の風量(弱/中/強)のランプが点灯します。  
ターボ風量運転時は、全てのランプが点灯します。

○

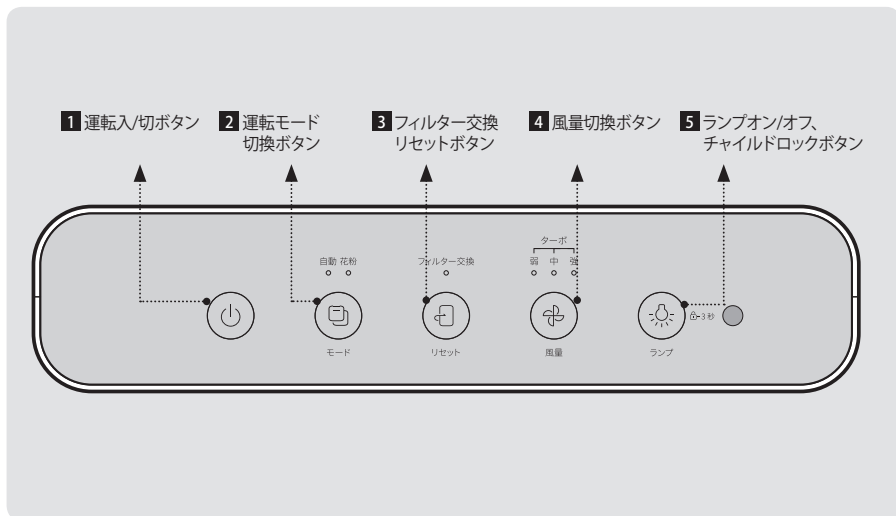
- 5 光センサー**  
お部屋の照度を検知するセンサーです。

○

- 6 空気質モニター**  
ホコリセンサーが検知した室内空気の流れレベルを、LEDの色で表示します。

空気質	良い	普通	やや悪い	悪い
モニター色	青	緑	黄	赤

操作部



**1 運転入/切ボタン**

運転を開始/停止します。  
 \* 製品を初めてお使いになるときは、自動モードで運転を始めます。運転中に電源プラグを差し直した場合、停止直前の運転モードに復帰します



**2 運転モード切換ボタン**

押すたびに、「自動」→「花粉」の順に運転モードが切り換わります。



**3 フィルター交換リセットボタン**

交換後にボタンを長押し(2~3秒)すると、フィルター寿命がリセットされます。



**4 風量切換ボタン**

手動で風量を切り換えるボタンです。押すたびに、「弱」→「中」→「強」→「ターボ」の順に風量が切り換わります。



**5 ランプオン/オフ、チャイルドロックボタン**

空気質モニターランプをオン/オフします。1回押すと空気質モニターランプがオフになり、もう一度押すとすべてのインジケータがオフ、さらにもう一度押すとすべてのインジケータがオンになります。  
 \* ロックボタンを3秒間押し続けるとすべてのボタンがロックされ、再度3秒間押し続けるとロックが解除されます。

# 運転の仕方

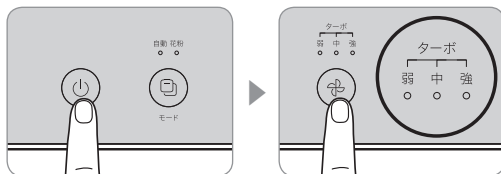


- 運転を開始する前に、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 電源を入れると、基本的に自動モードで運転を始めます。

## ■ 手で操作するには

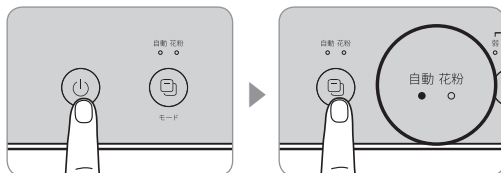
運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、風量切換ボタンを押してお好みの風量を選びます。(弱 → 中 → 強 → ターボ)

\* 自動運転中に風量ボタンを押すと、手動操作になります。



## ■ 自動運転するには

運転入/切ボタンを押して空気清浄機をオンにし、運転モード切換ボタンを押してお好みのモードを選びます。(自動 → 花粉)



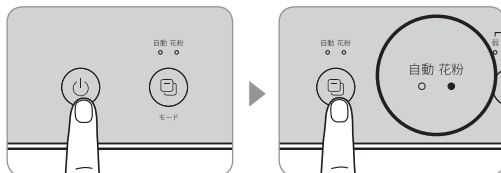
## ■ 花粉モードで運転するには

花粉モードでは、大きめのホコリをよりすばやく除去するためにセンサー感度を変えて運転します。花粉モード運転中も、空気の状態の合わせた風量自動調整は続けられ、20分後には自動モードに切り換わるため、無駄な電力は使いません。

帰宅後や換気後に使用すると効果的です。

花粉モード運転中に、風量ボタンを押して、お好みの風量に調整できます。

\* 花粉モード中に風量ボタンを押すと、花粉モードは解除されます。



### ▶ 自動モード

センサーが検知する室内の汚染レベルに応じて、自動的に風量を調整し、効率よく運転します。

通常の使用条件で便利に使える運転モードです。

空気質	「良い」	「普通」/「やや悪い」	悪い
風量	弱	中	強

### ▶ ターボモード

風量を最大化させて、素早く室内空気を浄化します。「ターボ」モードでは、風量「強」のときよりも強力に運転します。

### ▶ おやすみモード(自動モードでのみ作動)

自動モード運転中にお部屋の暗い状態が続くと、おやすみモードに入り低風量/低騒音/省エネ運転をします。

\* おやすみモード中は、空気質モニターが消灯します。

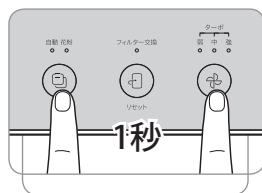
\* お部屋が再び明るくなると、自動モードに戻ります。

# ホコリセンサーの感度調整

## ホコリセンサーの感度を調整するには

工場出荷時のホコリセンサーの感度は「標準」に設定されています。ホコリレベルが高い状態で空気清浄機を2時間以上運転しても空気質モニターランプが「悪い」(赤)のまま変わらなかったり、空気質が悪くなっても空気質モニターランプが1時間以上「良い」(青)のままなら、次の方法でセンサー感度を調整することができます。

1. 空気清浄機の運転中に、風量切換ボタンと運転モード切換ボタンを同時に約1秒間押し続けます。

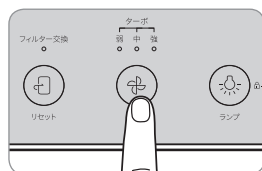


2. 風量表示ランプが約0.5秒間隔で点滅します。



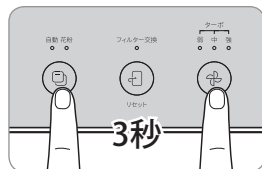
3. 風量切換ボタンを押してお好みのセンサー感度に調整します。センサー感度を選択すると、風量表示ランプが次のように点滅します。

弱	中	強
感度高い(敏感)	感度標準	感度低い(鈍感)



4. 再度、風量切換ボタンと運転モード切換ボタンを同時に3秒以上押し続けると、選択した感度が入力され、設定が完了します。

\* センサー感度を選択してから10秒間「運転モード切換ボタン」と「風量切換」ボタンの同時入力がないと、選択したセンサー感度が自動入力されます。



# 本体のお手入れ

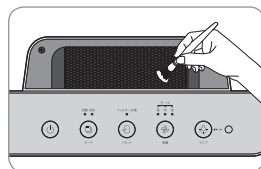
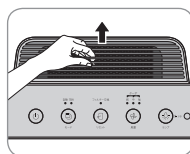


- お手入れの前に必ず電源プラグを抜いてください。
- 有機溶剤（溶剤やシンナーなど）、漂白剤、塩素、研磨剤を含む洗剤を使用して清掃しないでください。
- 本体を水につけたり水をかけたりしないでください。

## ■ 吹出しグリルと吹出口の掃除

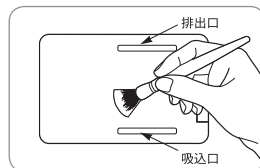
吹出しグリルを持ち上げて、グリルと吹出口のホコリを柔らかいブラシまたは掃除機でふき取ってください。

- \* お手入れの際、ホコリが吹出口の内側に落ちないように注意してください。



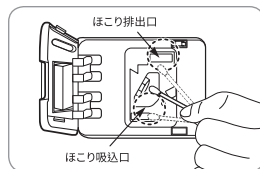
## ■ ホコリセンサーのお手入れ(お手入れの目安:約2ヶ月に1回)

1. 本体の側面にあるホコリセンサーカバーの吸入口と排出口を柔らかいブラシまたは掃除機で掃除してください。



2. ホコリセンサーカバーを開けてください。

(カバーにある溝を使うと簡単に開けられます。) レンズ、ホコリ吸込口とホコリ排出口を乾いた綿棒でふきます。ホコリが付着している場合は綿棒に水を少しつけてふき取り、乾いた綿棒で再度ふいて水分を完全に乾燥させてください。



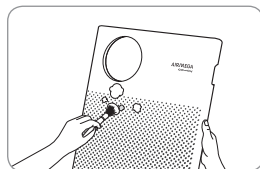
- \* お手入れを定期的にしないう場合、ホコリセンサーの性能低下の原因となります。

- \* ホコリの多い環境では、より頻繁にお手入れしてください。

## ■ フロントカバーのお手入れ

本体からフロントカバーを取り外した後、乾いた柔らかい布やブラシなどで表面についているホコリをふき取ってください。

- \* 汚れがひどい場合は、水を少し含ませた布で拭いてください(研磨剤使用禁止)。



## ■ 本体表面のお手入れ

乾燥した柔らかい布で拭きます。

- \* 汚れがひどい場合は、軽く湿らせた布を使用します(研磨剤は使用しないでください)。





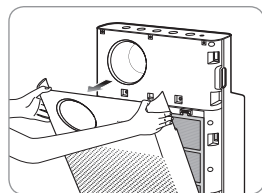


注意

- フィルターをお手入れする前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- プレフィルターは、ホコリを掃除機で吸い込んだり水で洗い流すことで繰り返し使っただけです。
- プレフィルターを長時間お手入れしない場合、性能低下の原因となります。
- 抗菌Green HEPAフィルター、脱臭フィルター、カスタムフィルターは再利用できません。絶対に水洗いしないでください。

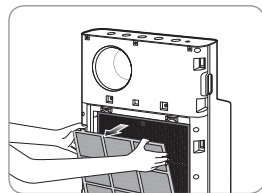
## ■ プレフィルターお手入れ(お手入れの目安:約2~4週間に1回)

1. フロントカバーの両側を手前に引いて取り外してください。



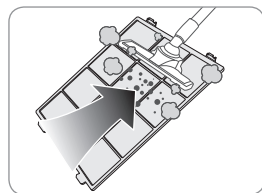
2. プレフィルターのハンドルを引きながら取り出し、カスタムフィルターと分離してください。

\* ホコリが落ちないように気をつけて分離してください。

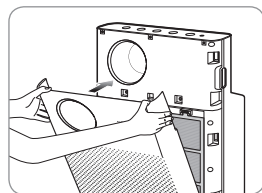
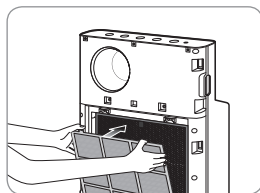


3. プレフィルターに付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。掃除機でホコリが充分に取れない場合は、水でそっと流してください。

\* お手入れの際、ホコリが製品の内側に落ちないように注意してください。



4. 水気を完全に乾かしたプレフィルターを奥までしっかりと押し込んで取り付け、フロントカバーを閉じてください。



# フィルターの交換

空気清浄機の性能を維持し、長く使っていただくために、フィルターは適時にお手入れ/交換する必要があります。お手入れ/交換の目安を下記に示します。

下記は、一般的な使用条件を想定した目安であり、フィルターの寿命は実際の運転時間や運転風量によって異なります。

- 10ページのフィルター取り付け方法をご参照のうえ、フィルターを交換してください。
- フィルターを取り付ける際、「前面」を必ず確認してください。
- フィルターは必ず純正のものを使用してください。純正でないフィルターを使用する場合、メーカーや販売店は性能を保証できません。
- フィルター交換の前に、必ず電源プラグを抜いてください。

## ■ フィルターのお手入れ / 交換の目安

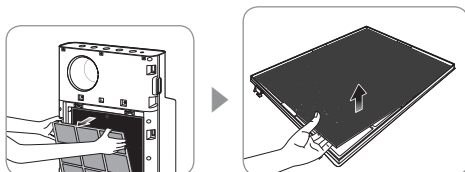
フィルター	清掃 / 交換時期	お手入れ / 交換
プレフィルター	約2〜4週間に1回	お手入れ
カスタムフィルター	約4か月に1回	交換
脱臭フィルター	フィルター交換ランプの点灯時**	交換
抗菌Green HEPA	フィルター交換ランプの点灯時**	交換

\* 最大風量で毎日8時間運転する場合の目安です。

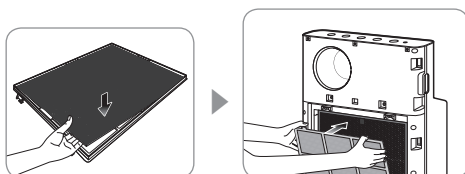
\*\* 最大風量で毎日8時間運転する場合、約12ヶ月で点灯します。フィルターを交換した後は、必ずフィルター交換リセットボタンを押して寿命をリセットしてください(P.12)。

## ■ カスタムフィルターの交換 (交換の目安: 約4ヶ月に1回)

1. フロントカバーとプレフィルターを本体から取り外した後、プレフィルターから使用済みのカスタムフィルターを外してください。

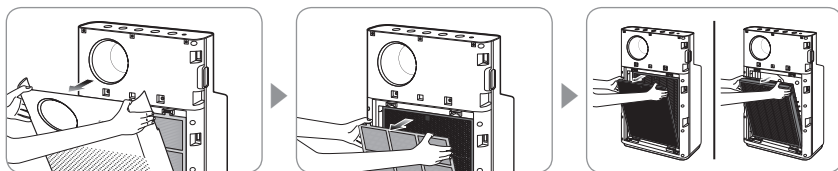


2. 新しいカスタムフィルターをポリ袋から取り出し、プレフィルターの裏面に合わせ入れてください。プレフィルターとフロントカバーを、上記1との逆の順で戻します。



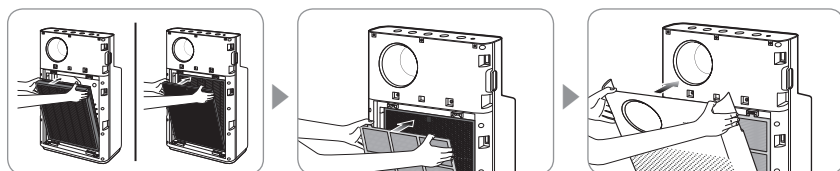
## ■ 脱臭フィルター/抗菌Green HEPAフィルターの交換

1. フロントカバーとプレフィルター、カスタムフィルターを本体から取り外した後、使用済みの脱臭フィルターと抗菌Green HEPAフィルターを取り出してください。



2. ポリ袋から取り出した新しい脱臭フィルターと抗菌Green HEPAフィルターを取り付けてください。取り外した逆の順にフィルターを取り付け、フロントカバーを閉じてください。

\* フィルターの「前面」表示を確認してください。



# サービスセンターに連絡する前に

お問い合わせの前に、まずは次の内容をご確認ください。  
問題が解決しない場合は、サービスセンターにご連絡ください。

現象	ご確認ください	解決方法
吹出口から空気が出ない。	• 電源プラグがつながっていますか？	電源プラグをACコンセント(100 V~ 50 Hz、60 Hz)に差し込んでください。
	• すべての表示ランプが消灯状態ではありませんか？	運転ボタンを押して製品をオンにした後、必要な機能を選択してください。
	• 停電ではありませんか？	電源が回復するまで待つてから、製品を使用してください。
空気質が変わっても風量が自動切換しない。	• 風量を手動設定していませんか？	お好みの運転モードに変更してください。
風量が大幅に弱くなった。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の目安をご確認のうえ、フィルターのお手入れや交換をしてください。
空気質モニターの色が変わらない。	• ホコリセンサーレンズ部にホコリがたまっていますか？	ホコリセンサーレンズ部を清掃してください(P.15参照)。
	• 空気質が「悪い」(モニターランプ色:赤)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「低い(鈍感)」または「標準」に調整してください(P.14参照)。
	• 空気質が「良い」(モニターランプ色:青)のままずっと変わりませんか？	ホコリセンサーの感度を「高い(敏感)」または「標準」に調整してください(P.14参照)。
吹出口から悪臭がする。	• フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の目安をご確認のうえ、フィルターのお手入れや交換をしてください。
空気質モニターが点滅している。	• サービスセンターにお問い合わせください。	
その他のトラブル	• 問題の現象をご確認の上、必ず電源プラグを抜き、サービスセンターにお問い合わせください。	

# 製品仕様

製品名	空気清浄機
モデル	AIRMEGA 200 (AP-1018F)
適用床面積(目安)*	34.5 m <sup>2</sup> (約21畳)
フィルター	プレフィルター (マイクロメッシュ、洗浄可能)、カスタムフィルター(別売)、 活性炭脱臭フィルター、抗菌Green HEPAフィルター
定格電圧	100 V~ 50 Hz, 60 Hz 共用
最大風量	4.8 m <sup>3</sup> / 分
運転音	49 dB
定格消費電力	38 W
質量	約7.25 kg
外形寸法	幅376 x 奥行183 x 高さ641 (mm)

\* 適用床面積/最大風量/運転音は、最大風量「ターボ」で運転したときの性能データです。

\* 適用床面積は、日本電機工業会規格(JEM1467)で定められた試験方法により算出しており、自然換気回数1(1回/時間)の条件において、粉じん濃度1.25mg/m<sup>3</sup>の空気の汚れを30分でビル衛生管理法に定める0.15mg/m<sup>3</sup>まで清浄できる部屋の大きさ(高さは2.4メートル)を定めたものです。

メモ



## 製品保証書

製品名	COWAY空気清浄機 AP-1018F	保証期間
SER. NO		1年
購入日	年 月 日	
保証期間	年 月 日	
住所		
名前		Tel

1. 正常な使用中、製品の製造上の欠陥により故障した場合、保証期間内に限り無償でアフターサービスを行います。
2. 故障した場合は当社にご連絡ください。
3. 次の場合は保証期間中でも有料になります。
  - 使用上の不注意や不当な修理及び改造による故障
  - 取扱説明書に明示された事項の不履行による故障
4. 保証期間経過後の修理：当社のアフターサービスセンターが法定年数の間、部品を保有しておりますので有料修理が可能です。
5. 修理が必要な時は、必ずこの保証書を提示してください。
6. 本保証書は日本国内に限って適用されます。(This warranty is valid only in Japan)
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

### 製品の保証に関して

1. 必ず購入日、保証期間などの記入をお確かめの上、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
2. 保証期間であっても有料サービスになることもございます。下記のような場合はサービス料（修理代+部品代+出張費）をいただいてから修理いたします。

### 有料サービス

- 使用者の取り扱いの不注意
- 当社のアフターサービス員でない者が修理し、故障した場合
- 天災(火災、地震、水害など)により、故障した場合
- 使用者が勝手に内部を改造し、故障した場合
- 設置後、使用中の落下(使用者の過失)などにより、故障した場合

<お客様お問い合わせ窓口>

0800-999-0213

コーウェイ・ジャパン株式会社

100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-6 日比谷パークフロント17階

# coway

<https://coway.jp>



アフターサービス: 0800-999-0213

ホームページアドレス: <https://coway.jp/>

製品使用中故障によってサービスが必要な場合にはご連絡ください。  
いつも親切で正確なサービスを早急に提供させていただきます。

- コーウェイのフィルターおよび部品ではないものをご使用した場合に発生する問題については責任を負いかねます。
- 製品の性能改善のために、事前予告なしに若干の規格変動がある場合があります。